

こ だ ま

ベテラン選手から生き方を考える

キ

ング・カズこと三浦知良（かずよし）選手。高校を中退し、単身ブラジルにサッカー留学します。

そこでの度重なる苦難を乗り越え、ブラジルのチームで活躍していました。そして、日本での

Jリーグ（サッカーのプロリーグ）

開幕を控え帰国し、当時のチーム

「ベルディー川崎」で大活躍します。

彼は、日本サッカー界の開拓者であったのです。あれから20年がたち、

46歳になった今も現役を続けていま

す。下野新聞2013.5月15日(水)の記事です。

「サッカーが好きだ。」という理由以外に、なぜ、三浦選手は現役を続けるのでしょうか。その理由を考えてみることは、私たちにとっても有意義なことです。

○日本のサッカー界に対して

○若手プレイヤーに対して

○自分自身に対して